

Panasonic

ETC車載器
Electronic Toll Collection System



取扱説明書

品番 **CY-ET600D**



アンテナ一体型



- このたびは、パナソニックETC車載器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

技術基準適合認定品 

ETC利用方法をかんたんに説明します。

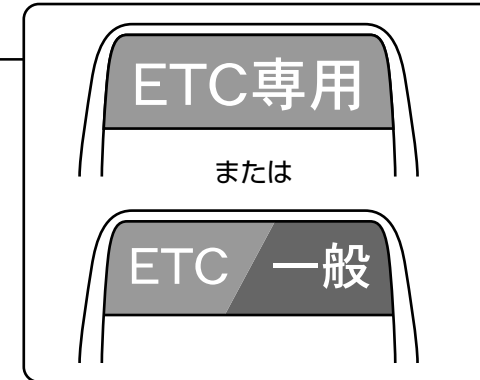
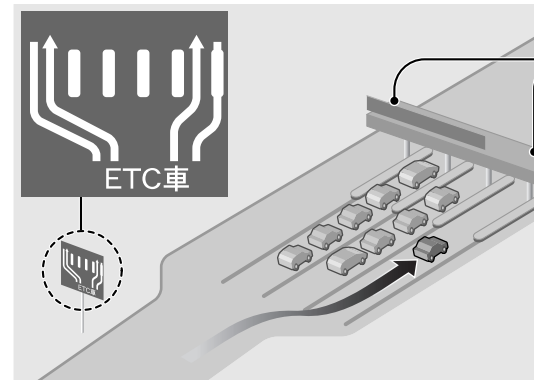
詳しい操作方法については、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

確認

- ETC車載器にETCカードが入っていますか？
- スタンバイインジケータ（緑）が点灯していますか？

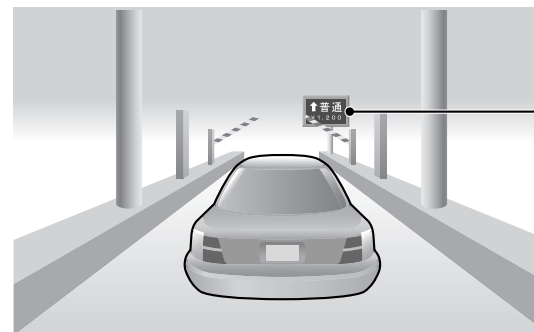
料金所に入るとき

- ① 車線標示板に従って、ETC専用車線またはETC混在車線へ進み、
- ② 路側表示器を確認後、開閉バーが開いたことを確認し、安全な（いつでも停車できる）速度で通行してください。
ETC車線進入時で、20 km/hが目安です。



料金所を出るとき

路側表示器を確認後、開閉バーが開いたことを確認し、安全な（いつでも停車できる）速度で通行してください。ETC車線進入時で、20 km/hが目安です。



↑ 普通 ¥1,200 そのまま通過できます
必ず、開閉バーが開いたことを確認し、安全な（いつでも停車できる）速度で通行してください。

STOP 停車 係員対応 停車してください
停車し、インターホンにより係員の案内に従ってください。

※表示は一例です。

ご利用にあたって	2
安全にお使いいただくために	4
はじめに	8
・ ETCの概要	
・ システム構成	
・ ETCカードについて	
各部の名称とはたらき	11

準備	12
・ ETCカードを入れるには	
・ ETCカードを取り出すには	
本機の使い方	14
・ 音量を調整するには	
・ 音声案内・案内音を再度聞くには	
・ 利用履歴を聞くには	
料金所を通行するとき	16
・ 料金所での情報通知	
・ 予告アンテナがある場合の音声案内	

音声案内・インジケータについて	18
異常発生時の音声案内について	20
困ったとき	22
・ Q & A	
・ 故障と思われる前に	
・ 故障についてのお願い	

用語解説	24
本機のお手入れ	25
仕様	25
道路事業者からのお願い	26
アフターサービスについて	裏表紙

ご使用前に



使い方

必要なときに



安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

必ずお守りください

警告

運転者は走行中に操作をしない



禁止

走行中の操作は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

実際の交通規制に従って走行する



ETCご利用時でも、不測の事態（事故や異常気象）においては実際の交通規制に従って運転してください。交通事故の原因になります。

料金所通行時は、必ず以下のことをお守りください



開閉バーが開いたこと、および路側表示器を確認し、安全な（いつでも停車できる）速度で通行してください。ETC車線進入時で、20 km/hが目安です。

故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障（音が出ないなど）や異常（異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど）が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」（別紙）に相談してください。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

注意

挿入口に異物を入れない



禁止

ETCカードの挿入口に異物を入れると故障の原因になります。

セットアップする



セットアップしないとETC車両と認識されないため、利用できません。

ラベルを剥がさない



禁止


車載器本体にあるラベルを剥がすと認証機器として認められません。（ラベルを剥がすと電波法に抵触します。）

ご使用前に


安全にお使いいただくために

警告


必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」（別紙）に依頼してください。


コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。


配線・取り付け作業中は、
バッテリーの⊖端子を必ずはずす

 バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。


取り付け・アース配線等に、
保安部品を絶対に使わない

 保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。


車のパイプ類・タンク・電気配線
などの位置を確認して取り付ける

 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉や接触しないようにしてください。火災や事故の原因になります。


エアバッグのカバー部分や作動の妨げ
になる場所に、絶対に取り付けない

 エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

分解・修理、および改造をしない


 分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

はずれたり・落下しないように、
しっかり取り付ける


 ねじがゆるんでいたたり、接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になります。

警告

運転や視界の妨げになる場所や
同乗者に危険をおよぼす場所に
絶対に取り付けない


 前方・後方の視界の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所（シフトレバーやブレーキペダル付近など）への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

指定に従って設置・配線する


 説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

注意

配線・取り付けは、専門技術者に
依頼する


 配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

コードを破損しない


 断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。
- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

必ず付属品や指定の部品を使用する

 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

水のかかる恐れのある場所、湿気や
埃の多い場所に取り付けない

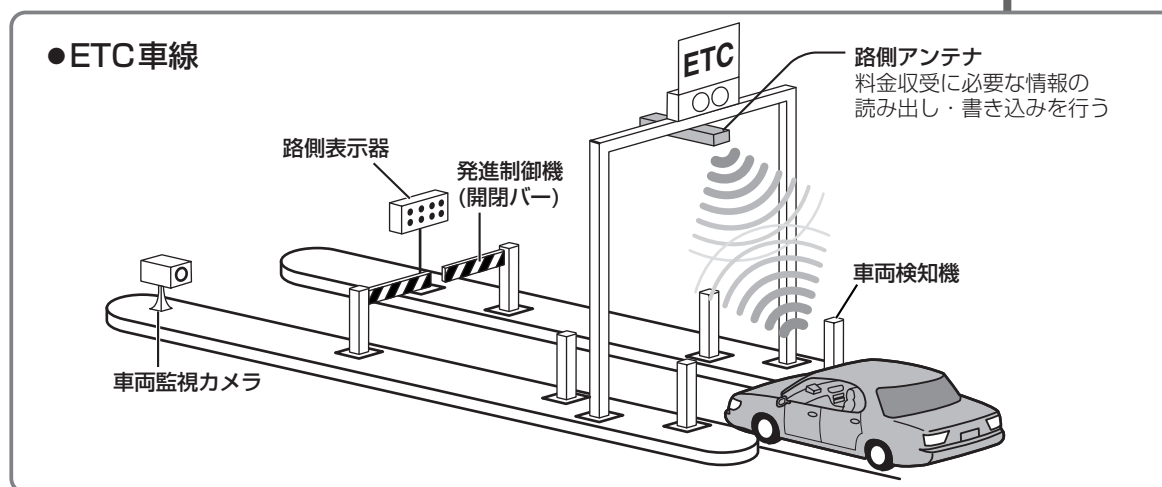
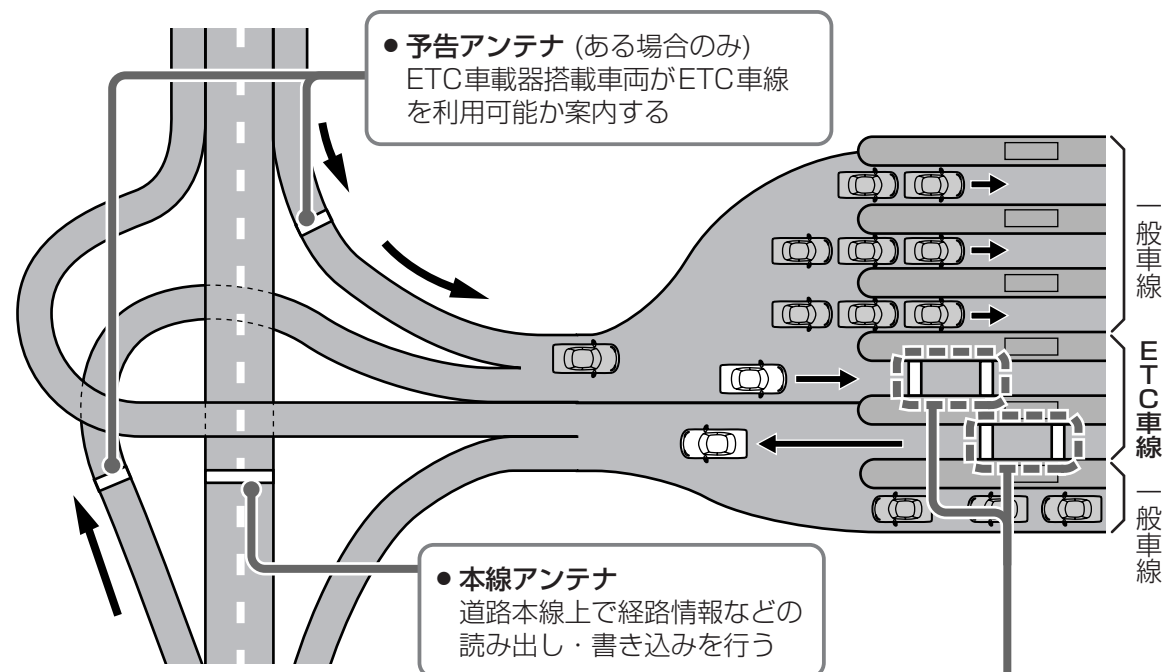
 発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。飲料などがかからないようにしてください。

はじめに

ETCの概要

ETC (Electronic Toll Collection) システムとは、無線通信技術などを用いて自動的に有料道路などの料金を支払うシステムです。

ETCシステムは、車両に装着したETC車載器に契約情報などを記録したETCカードを挿入して使います。有料道路の料金所に設置した路側アンテナとETC車載器との間の無線通信により、通行料金などの情報を有料道路のコンピューターシステムとETCカードの双方に記録します。これにより料金支払いのために停車することなく通行することができます。



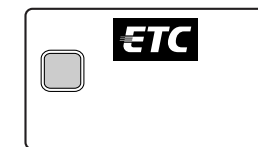
ETCは、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

システム構成

ETC車載器本体
(アンテナ一体型)



ETCカード
ETCカードはクレジットカード会社が発行します。



※本機は、カーナビゲーションシステムとは接続できません。

警告

料金所を通行するときには…

- 路側表示器を確認後、開閉バーが開いた状態であることを確認し、安全な (いつでも停車できる) 速度で通行してください。ETC車線進入時で、20 km/hが目安です。
- 下記の理由等により、開閉バーが開かない場合、または前車が急停止する場合があります。前車との車間距離を十分確保し、安全な (いつでも停車できる) 速度で通行してください。
 - ・ ETC車であってもシステムを利用できないとき
 - ・ ETC車以外の車がETC専用車線に進入したとき
 - ・ ETCカードがETC車載器へ正しく挿入されていないとき
 - ・ ETC車載器を金属などでさえぎって、正常に通信ができなかったとき
 - ・ 前車に異常に接近して通行しようとしたときなど、正常に通信ができなかったとき
- ETC/一般の表示のある車線では、前車がETCシステムを利用しない場合、前車は一旦停車します。追突などの事故をおこさないよう、前車との車間距離を十分確保し、安全な (いつでも停車できる) 速度で通行してください。
- ETCは無線通信により作動するシステムのため、通信状態によってはシステムが正常でも開閉バーが開かない場合があります。

注意

ETC車載器を利用するには…


ETC車載器を取り付ける車両の車両情報をETC車載器にセットアップする「セットアップ作業」が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店、またはセットアップ登録店に相談してください。また、以下のような場合には、再度セットアップする必要があります。(セットアップは、セットアップ登録店以外ではできません。)


- 本機を取り付けた車両の自動車登録番号または車両番号が変更になった場合
- 本機を取り付けた車両がけん引できる構造に改造された場合
- 本機を他の車両に付け換えた場合


ETCカードについて

必ず、有料道路走行前にETCカードをETC車載器に正しく挿入してください。
(ETCカードが挿入されていないと、料金所にてETC車両と認識されません。)

注意

- 

入口と出口では、必ず同じETCカードを使用する
入口と出口で異なるETCカードを使うと、料金が正しく処理されません。
- 

ETC車線直前や通過途中に、ETCカードを挿入しない
カード確認には時間が必要なため、開閉バーが開きません。
- 

有効期限を経過しているETCカードおよび発行元が無効としたETCカードは使用しない
「ETCが利用可能です」と音声案内されますが、料金所で開閉バーは開きません。
(ETC車載器では、ETCカードの有効期限および無効情報は認識できません。)

お願い

ETCカードは精密な電子部品（LSIチップ）を搭載しています。取り扱いによっては使用できなくなることがあります。

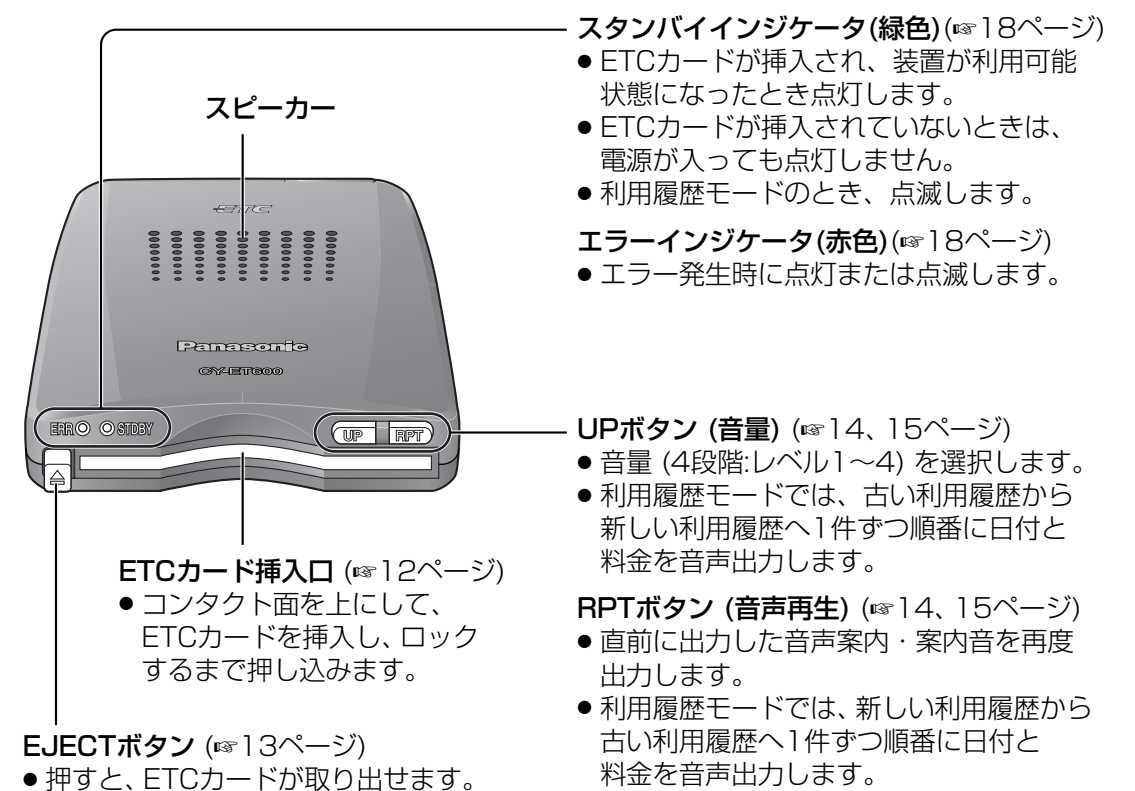
- ETCカードを曲げたり強い力を加えないでください。
LSIチップが割れたり、配線が切れたりして使用できなくなります。

 - ・ズボンのポケットなどの曲がりやすい所で携帯しない。
 - ・小銭などの固いものと一緒に携帯しない。
 - ・分解・改造はしない。
 - ・車載器に無理に押し込んだり、引っ張ったりしない。
- ETCカードに静電気は禁物です。
静電気によってLSIチップの回路が破壊されて使用できなくなります。

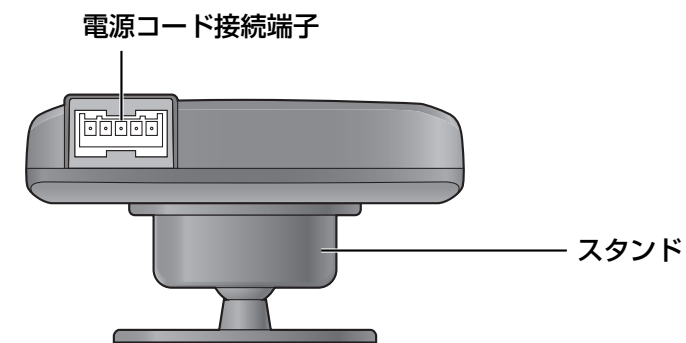
 - ・カードのコンタクト面に手や物を触れない。
 - ・テレビなど帯電しやすい物の上に置かない。
- ETCカードに熱は禁物です。
ETCカードの本体はプラスチックでできています。
高温下の車内などではカードが変形し、使用できなくなります。

 - ・車の中に保管しない。(特にダッシュボード上、および車載器への放置)
 - ・ストーブなどの近くに保管しない。
- ETCカードをぬらさない。(飲食物などで汚れた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。)
- ETCカードの紛失、破損および変形した場合は、直ちにその旨をETCカードの発行元に連絡してください。

■ 本機前面



■ 本機後面



ETCカードを入れるには

車のエンジンをかける（またはイグニッションキーがACC）と、本機の電源が入り、「ピ」という案内音で通知します。

本機にETCカードを入れる。

- カチッと音がするまで挿入してください。
- スタンバイインジケータ(緑)が点滅し、自動的に装置の診断を行います。
- ETCが利用可能であれば、スタンバイインジケータ(緑)が点灯し、「ETCが利用可能です」と音声案内で通知します。

基本的な操作は、これで完了です。

- スタンバイインジケータ(緑)が点灯している状態で有料道路を走行してください。



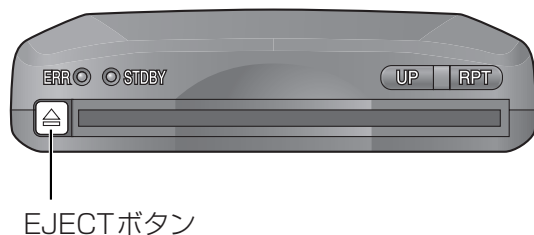
お知らせ

- ETCカードのコンタクト面が汚れていると、正しく書き込みができないことがあります。コンタクト面が汚れたときは、やわらかい布などできれいに拭いてください。
- 電源投入後、ETCカードが未挿入の状態です約20秒経過すると、「カードを確認してください」と音声案内で通知します。(ETCカード未挿入警告)

ETCカードを取り出すには

EJECTボタンを押す。

- 車から離れるときは、盗難防止などのため、ETCカードを抜いておくことをお勧めします。
- 電源が入った状態でETCカードを取り出すと、「ピピ」という案内音で通知します。
- ETCカードが挿入されたままエンジンを切ると、「カードが残っています」と音声案内で通知します。音声案内通知後、電源が切れます。
- 長時間使用するとETC車載器とETCカードが温くなる場合があります。



注意



禁止

スタンバイインジケータ(緑)点滅中は、カードを取り出さない

ETCカードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。

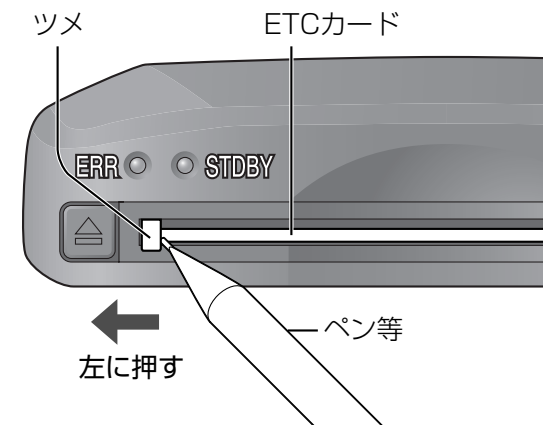
ETCカードを取り出すには (つづき)

■EJECTボタンを押してもETCカードが取り出せないときは

ETCカード挿入口の左端にあるツメをペン先などで左方向に押す。

- それでもETCカードを取り出せない場合は、ツメを左に押した状態でETCカードの中央付近をつまんで引っ張り出してください。

取り出した後は、使用を中止し、お買い上げの販売店・取付店に相談してください。



お願い

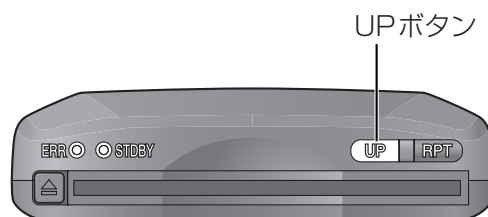
- エンジンをかけて使用してください。バッテリー保護のため、できるだけエンジンをかけた状態で使用してください。長時間エンジンをかけずに使用すると、バッテリーがあがる場合があります。
- 無線通信について
次のような状況では通信不能の原因となります。
 - ・ ETC車載器上面を金属物などでさえぎる。
 - ・ ETC車載器付近のフロントガラスが泥などで著しく汚れている。
 - ・ 電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は電波が受信できないことがあります。取り付けの際は、お買い上げの販売店に相談してください。
- ETC車載器の取り扱い
 - ・ ETC車載器に衝撃を加えないでください。
 - ・ ETC車載器は、路側アンテナに向かって適切な角度で取り付けられています。取り付け直すときには、お買い上げの販売店に相談してください。取り付けの角度がずれると通信異常の原因になります。
 - ・ 極端な高温の中でのご使用は、誤動作や故障の原因となります。炎天下で長時間駐車したあとなど、車室内の温度が極端に高い状態でETCを利用する場合は、特に開閉バーが開かないことがあります。いつでも停車できる速度で通行してください。
 - ・ ETC車載器に水やジュースなどをかけないでください。故障の原因になります。

本機の使い方

音量を調整するには

UPボタンを押す。

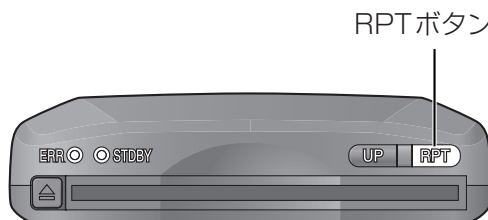
- 押すごとに
レベル1 → レベル2 → レベル3 → レベル4
(音量最小) (音量最大)
- 選択した音量レベルは、電源を切っても記憶しています。



音声案内・案内音を再度聞くには

RPTボタンを押す。

- 直前に出力した音声案内・案内音を再度出力します。

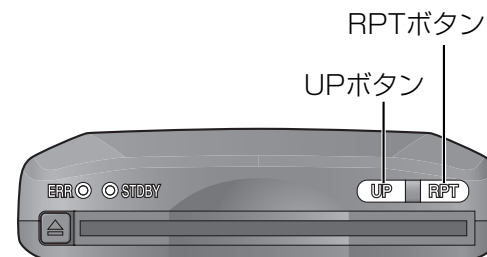


利用履歴を聞くには

ETCカードに利用履歴を最大100件まで記録しています。100件を超えると古い履歴から順に消去されます。

① ETCカードを挿入した状態で、UPボタンとRPTボタンを同時に長く(約1秒)押す。

- 利用履歴モードになり、スタンバイインジケータ(緑)が点滅します。
- 約10秒間なにも操作しないと、通常モードに戻ります。



② UPボタンまたはRPTボタンを押す。

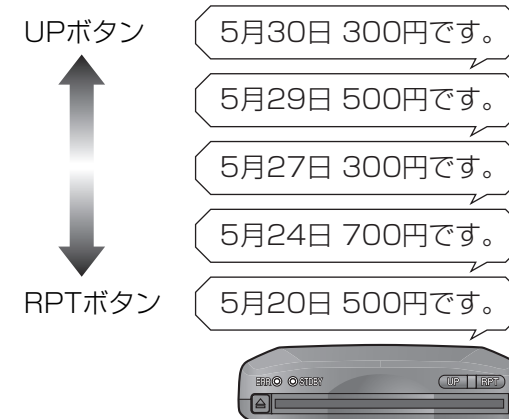
- 一番新しい利用履歴を音声出力します。

RPTボタンを押すごとに…

- 新しい利用履歴から古い利用履歴へ1件ずつ順番に日付と料金を音声出力します。
- 1番古い利用履歴を音声出力したあと、さらにRPTボタンを押すと「ピ」という案内音で通知します。

UPボタンを押すごとに…

- 古い利用履歴から新しい利用履歴へ1件ずつ順番に日付と料金を音声出力します。
- 1番新しい利用履歴を音声出力したあと、さらにUPボタンを押すと「ピ」という案内音で通知します。



お知らせ

ETCカードを挿入しない状態で、UPボタンとRPTボタンを同時に長く(約1秒)押すと、車載器管理番号を音声出力します。これは、ETC車載器の取り付け時に必要な保守情報で、通常の使用には必要ありません。

⚠ 注意



禁止

走行中および料金所付近では、利用履歴は確認しない

走行中は、交通事故の原因になりますので、運転者は操作しないでください。また、料金所付近で利用履歴を確認すると、路側アンテナと無線通信ができなくなる恐れがあります。

料金所を通行するとき

料金所での情報通知

■料金所で、通信が正常に行われたとき・・・

「ピ」という案内音で通知します。

- 開閉バーが開いたことを確認し、安全な（いつでも停車できる）速度で通行してください。ETC車線進入時で、20 km/hが目安です。

■通信が正常に行われなかったとき・・・

「ピピピピピピ コード〇〇※」という案内音と音声案内で通知します。

（場合によっては、何も通知しない場合があります。）

- 路側表示器または係員の指示に従ってください。
- 開閉バーが開き、そのまま通行できても、出口料金所では開閉バーが開かない場合があります。料金所係員のいる、ETC混在車線または一般車線料金所で停車し、係員に状況を説明し、指示に従ってください。

※コード〇〇については、18～21ページをご覧ください。

■精算があるときは・・・

料金情報を受け取り、「料金は〇〇円です」と音声案内で通知します。

- 開閉バーが開いたことを確認し、安全な（いつでも停車できる）速度で通行してください。ETC車線進入時で、20 km/hが目安です。

予告アンテナがある場合の音声案内

■ETCが利用可能なときは・・・

「ETCが利用可能です」と音声案内で通知します。

- ETC専用車線またはETC混在車線をご利用ください。

■ETCが利用できないときは・・・

「ETCは利用できません」と音声案内で通知します。

- 係員のいるETC混在車線または一般車線をご利用ください。

⚠ 注意



禁止

料金所付近では、ETCカードを取り出さない

ETCカードのデータ保護のため、係員にカードを渡して処理するとき以外はカードを取り出さないでください。

お願い

料金所以外で、本線上にて経路チェックや料金精算を実施する場所（フリーフロー型料金所）があります。本線上でもETCカードを抜かないでください。

※フリーフロー型料金所：発進制御機（開閉バー）のない料金所

お願い

万一、路側表示器に料金が正常に表示されたにも関わらず、ETC車載器が料金案内をしなかった場合は、ETCカードには料金が書き込みされていませんが、料金は徴収されていますので、クレジット会社からの利用明細書にてご確認ください。

お知らせ

- 本機は、ETCカードに料金情報を記録した後、音声案内で料金情報を通知するため、料金所を通過してから音声案内する場合があります。
- 各種割引きなどにより、料金が返還される場合があります。その場合、「料金はマイナス〇〇円です」と音声案内されます。

音声案内・インジケータについて

■通常時

ご利用状況	状態	STDBY (緑)	ERR (赤)	案内音・音声案内
電源投入 (エンジンをかけたとき、または イグニッションキーをACCにしたとき)	正常	—	—	「ピ」 —
	異常	—	点灯	「ピピピピピ」コードゼロヨン
ETCカード挿入時	正常	点滅→点灯	—	「ポーン」 ETCが利用可能です
	異常	点滅→消灯	—	カードを確認してくださいコードゼロニ (もしくは) 「ピピピピピ」カードを確認してくださいコードゼロサン (もしくは) カードを確認してくださいコードゼロゴ
ETCカード排出時※1	—	—	—	「ピピ」 —
予告アンテナ通過時、通行可の指示情報を受信	点灯	—	—	「ポーン」 ETCが利用可能です
予告アンテナ通過時、通行不可の指示情報を受信	点灯	点灯	—	「ピピピピピ」 ETCは利用できません
ETC料金所(入口、出口、検札所)通過時、 通行可の指示情報を受信	点灯	—	—	「ピ」 —
ETC料金所(料金精算用)通過時	点灯	—	—	「ポーン」 料金は〇〇〇円です 料金はゼロ円です 料金はマイナス〇〇〇円です (-999,999円~999,999円)
ETC料金所通過時、停止の指示情報を受信	点灯	点灯	—	「ピピピピピ」 停止してください
ETCカード未挿入で、ETC料金所進入	—	—	—	— コードゼロイチ※2
予告アンテナ、ETC料金所での通信が 正常に行われなかった	点灯	点灯	—	赤インジケータが点灯し、以下の案内がされる場合があります。 「ピピピピピ」コードゼロロク (もしくは) コードゼロナナ
ETC料金所通過時、カード異常発生	点灯	点灯	—	コードゼロニ (もしくは) 「ピピピピピ」コードゼロサン (もしくは) コードゼロゴ

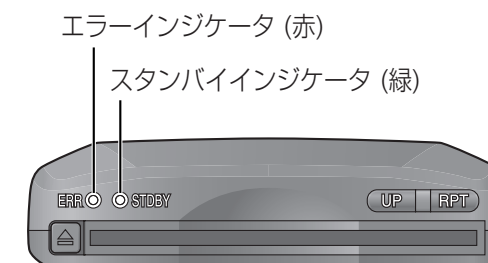
■通常時 (つづき)

ご利用状況	STDBY (緑)	ERR (赤)	案内音・音声案内
ETCカード挿入のままACCオフ	—	点滅→消灯	— カードが残っています
(ETCカード未挿入警告ありの状態※3) 起動からETCカード未挿入のまま20秒経過時	—	—	「ピピピピピ」 カードを確認してください
利用履歴モードに移行したとき※4	点滅	—	— —
車載器異常時(電源投入状態)	※5	—	点滅 — —
	※6	点滅	点滅 — —

- ※1：ETCカード処理中(スタンバイインジケータ(緑)点滅中)にETCカードを抜いた場合、ETCカード破損などの影響がでる場合があります。
ETCカード挿入状態で電源投入した場合を除いて、ETCカード処理中にETCカードを抜くと、「カードを確認してください」と音声案内で通知します。
- ※2：電源投入後またはETCカード挿抜後、最初に通信したときのみ、音声案内します。
- ※3：電源投入後、ETCカードが未挿入の状態約20秒経過すると、「カードを確認してください」と音声案内で通知します。(ETCカード未挿入警告)
この警告案内の「する/しない」の設定を変更できます。
ETCカードを挿入しない状態で、RPTボタンを約5秒以上押してください。
●「ピピ ピピ」という案内音で、警告案内が出なくなります。
●「ピピ」という案内音で、警告案内が出ます。
- ※4：詳細は15ページの「本機の使い方」の「利用履歴を聞くには」をご覧ください。
- ※5：このモードが発生したとき、再度エンジンを始動しても異常が継続する場合には、お買い上げの販売店・取付店に相談してください。
- ※6：このモードが発生したときは、エンジンを停止しても15分程度インジケータが点滅を継続する場合があります。発生した場合は、お買い上げの販売店・取付店に相談してください。

■未セットアップ時

ご利用状況	STDBY (緑)	ERR (赤)	案内音・音声案内
電源投入	—	点灯	「ピピピピピピピピ」 —
ETCカード挿入	点滅→消灯	点灯	「ピピピピピピピピ」 —



異常発生時の音声案内について

ETCカード挿入時や料金所での通信時に、万一異常が発生した場合、本機は音声案内でそれに対応したエラーコードを通知します。そのときは、下表を参考に対処してください。

エラーコード	音声案内※1	異常状態	原因	対処方法
01	「コードゼロイチ」※2	ETCカード挿入異常	<ul style="list-style-type: none"> ● カードが挿入されていない ● カードの挿入不良 	ETCカードを挿入し直してください。
02	<p>ETCカード挿入時は 「カードを確認してください コードゼロニ」</p> <p>ETCカード挿入後は 「コードゼロニ」</p>	ETCカードのデータが読み出せない。 (データ処理異常)	<ul style="list-style-type: none"> ● カード読出し/書込みエラー ● コンタクト面の接触不良 	<p>ETCカード挿入時は カードのコンタクト面が汚れている場合は、きれいに拭き挿入し直してください。</p> <p>ETCカード挿入後は 料金所の係員の指示に従ってください。</p>
03	<p>ETCカード挿入時は 「カードを確認してください コードゼロサン」</p> <p>ETCカード挿入後は 「コードゼロサン」</p>	挿入されたカードがETCカードと認識されない。 (ETCカード異常)	<ul style="list-style-type: none"> ● カードの故障 ● ETCカード以外を挿入した ● コンタクト面の接触不良 ● ETCカードを裏返しに挿入した 	<ul style="list-style-type: none"> ● 挿入されたカードがETCカードか確認してください。 ● カードが正しい方向に挿入されているか確認してください。 ● カードのコンタクト面が汚れている場合は、きれいに拭き挿入し直してください。
04	「コードゼロヨン」	車載器故障※3	—	再度エンジンを始動しても異常が継続する場合には、お買い上げの販売店に相談してください。

エラーコード	音声案内※1	異常状態	原因	対処方法
05	<p>ETCカード挿入時は 「カードを確認してください コードゼロゴ」</p> <p>ETCカード挿入後は 「コードゼロゴ」</p>	挿入されたカードがETCカードと認識されない。 (ETCカード情報の異常)	<ul style="list-style-type: none"> ● カード認証エラー ● ETCカード以外を挿入した 	<ul style="list-style-type: none"> ● 挿入されたカードがETCカードか確認してください。 ● カードが正しい方向に挿入されているか確認してください。
06	「コードゼロロク」	本機と料金所とが通信中に、データ処理に関するエラーが発生した。 (車載器情報の異常)	● 路側認証エラー	料金所の係員の指示に従ってください。
07	「コードゼロナナ」	通信異常	● 通信の失敗	料金所の係員の指示に従ってください。

※1 複数の異常が発生した場合は、複数のエラーコードを音声で案内する場合があります。

※2 : 電源投入後またはETCカード挿抜後、最初に通信したときのみ、音声案内します。

※3 インジケータ表示による案内しかされない場合があります。(18~19ページ参照)

困ったとき

Q & A

質問 (Q)

ETCカードはレンタカーや他人の車でも使えますか？

セキュリティについてはどのようになっていますか？

車載器は具体的にどんなガイドをしてくれますか？

車載器を付けた車に対してETC車線にうまく誘導してくれるのでしょうか？

車載器からどのように料金の音声案内がありますか？

ETC車線ではどの程度のスピードが出せますか？

故障したときは通行できるのですか？

車載器が故障した時はどうすれば良いですか？

ETCを使って有料道路に入り、ETC車線が設置されていない料金所に出るときはどのように通過するのですか？

回答 (A)

ETCカードはどの車の車載器にも使用可能です。利用料金は、ETCカードクレジット契約口座からの引き落としとなります。

決済は、ETCカードと呼ばれるICカードを使って行われます。このICカードは磁気カードにくらべ、より高い安全性を確保しています。また車載器も高度な暗号化を行い、十分なセキュリティを確保しています。

ETC利用の可否、料金を音声でお伝えします。

車線表示板や標識などにより、ETC車線を表示して誘導します。

料金所通過時、路側アンテナと交信終了後、利用料金をETC車載器より音声にてご案内します。

ETC車線を設置している料金所は、現状の料金所と構造は大きく変わりません。そのため幅がそれほど広くないため、十分な安全速度（20 km/h以下が目安）に減速していただくこととなります。また発進制御機の開閉動作や前車の急停車などで事故を起こさないように走行してください。

車載器が故障のときは発進制御機が開かず、車載器からの音声案内「停止してください」や路側表示器に通信不良などのエラーメッセージが出ます。そのときは、料金所係員の指示に従ってください。

車載器をお買い上げの販売店に修理を依頼してください。

出口で料金所係員のいる料金所で停車し、係員にETCカードを渡し、ICカードリーダーを通して決済します。この場合も現金を支払うことなく通過できます。

質問 (Q)

ETCカードを挿入しないで走行するとどうなるのですか？

入口でETC車線がなく、通行券をもらって有料道路に入り、出口でETC車線が設置されているときはどのように通過するのですか？

領収書はもらえるのですか？

使った覚えのないETC請求書が来たときはどうすれば良いのでしょうか？

回答 (A)

ETCカードが挿入されていない場合は、ETC専用車線が利用できませんので、一般車線または混在車線をご利用ください。

出口で料金所係員のいるETC混在車線または一般車線料金所で停車し、通行券と一緒にETCカードを渡し、ICカードリーダーを通して決済します。この場合も現金を支払うことなく通過できます。

ETC専用車線ではもらえません。基本的に後納方式なので領収書はその場では発行されません。明細は後日、クレジットカード会社より送付されます。通行時、その場で証明がほしい場合は、混在車線または一般車線を通行し、一旦停車して係員にETCカードを提出して、その旨を申し出てください。

心当たりのない明細内容に対しては、クレジットカード会社に利用実績などをお問い合わせください。

故障と思われる前に

本機が正常に動作しなくなったときは、下表に従って確認していただき、それでも動作しない場合は、お買い上げの販売店・取付店に相談してください。

症状

スタンバイインジケータ（緑）が点灯しない。

車載器本体またはETCカードが温くなる。

原因と処置

- ETCカードが挿入されていない。
→ ETCカードが正しく挿入されているか確認してください。
→ 正常なETCカードが挿入されているか確認してください。
→ ETCカードのコンタクト面が汚れていないか確認してください。

- 長時間使用している。
→ 車載器が正常に機能している場合は故障ではありません。

故障についてお願い

万一異常（ヒューズ溶断など）がございましたら、必ずお買い上げの販売店・取付店またはお近くの「ご相談窓口」（別紙参照）に修理を依頼してください。ご自身でヒューズの取り替えや修理をされると、思わぬことで故障の範囲を大きくすることがありますので、特にご注意ください。

ETC車載器

ETCカードに格納されている料金支払いに必要なデータを、道路側のアンテナと交信するための装置です。

ETCカード

ETCに対応した料金を決済するためのICカードです。道路公団などの有料道路事業者、およびそれらと料金決済契約を交わしたクレジットカード会社が発行します。

ICカードリーダー

道路側にデータ更新用のアンテナがない料金所にも設置する、ICカード(ETCカード)の情報を読み取る装置。

カードを挿入して読み取る必要があるため、この装置で処理する場合には、一旦停車していただかなければなりません。

ORSE (オルセ)

ETCセキュリティシステムを確保するための各種情報発行を主業務として設立された、(財)道路システム高度化推進機構(Organization for Road System Enhancement)の略称です。

ETC車線

ETCシステムを利用して料金の支払いができる車線で、ETC専用車線とETC混在車線があります。

ETC専用車線

ETCシステムのみを利用して料金の支払いができる車線です。

ETC混在車線

ETCシステムまたは、ETCカードもしくは現金などを利用して料金の支払いができる車線です。

一般車線

ETCシステムが整備されていない料金所の車線です。

発進制御機 (開閉バー)

料金収受を確実にするため、料金所のETC車線に必要なに応じて設置され、通過車両の発進を制御するものです。具体的には踏み切りの遮断機状のもので通信が正常に行われると開くものです。

路側表示器

料金所に設置され、進入車両に対して適切に通行の可否などのメッセージを表示するものです。

路側アンテナ

料金所のETC車線に設置され、料金収受のため車載器と無線通信を行うアンテナです。

予告アンテナ

料金所のETC車線に設置され、車載器と通信し、ETCカードが正常に挿入されているかどうか、ETC車線を利用できるかどうかなどを車載器を通じてドライバーにあらかじめ通知するためのアンテナです。

セットアップ

料金支払いに必要な車両情報を車載器に記録し、ETCシステムを利用可能な状態にすることです。

- 電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

仕様

- 電 源： DC12 V/DC24 V
- 消費電流： 200 mA (13.2 V 待受時)
- 質 量： 110 g
- 寸 法： 72×111×19mm (幅×奥行き×高さ)

■添付品

- 取扱説明書 (本書)
- 取付説明書
- 保証書
- サービス相談窓口一覧表
- ETC車載器取付後のチェックシート
- POSシール

仕様および外観は改良の為、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

道路事業者からのお願い

ETCご利用方法の注意事項

【まずはじめに】

利用上の注意事項がETCシステム利用規程、ETCカードの利用規約などに記載されていますので、まずはじめにご熟読のうえご利用ください。

【乗車前のご注意】

ご乗車時に、ETCカードを車載器に確実に差し込んで、正常に動作するか確認してご利用ください。

※ETCカードの差し込み方向（前後・表裏）にご注意ください。

ご利用のETCカードの有効期限等をあらかじめご確認ください。

※車載器に有効期限の切れたETCカードを差し込んでも、エラー表示されません。

正常通信を確保するため車載器の通信面に物を置いたり、安易な取付け箇所の変更などをしてください。

※正常に通信できないとエラーが発生し、開閉バーが開きません。

【走行中のご注意】

ETC車線を通行する際、何らかのエラーが発生すると開閉バーが開きません。開閉バーの手前で安全に停止できるよう十分減速し、バーが開いたことを確認し通行してください。

※利用規程によらないご利用方法により、道路設備に損傷を与えた場合には、復旧に要する費用を負担していただく場合がありますのでご注意ください。

入口料金所で通信エラーなどにより通行券を取られた場合には、出口料金所では係員のいる車線（ETC専用車線以外）をご通行のうえ、ETCカードと通行券をお渡しください。（均一料金区間では、入口料金所でETC以外の方法でお支払いください。）

入口料金所をETCで通行した場合で、出口料金所でETC車線が設置されていないときは、一旦停車してETCカードを係員に手渡してください。

出口料金所（首都高速、阪神高速の場合は、料金所）でETC車線が閉鎖されている場合は、一般の車線でETCカードでの支払いが可能です。無理な車線変更は危険ですのでお止めください。

※ETC車線の機器の点検などにより、ETC車線を閉鎖している場合がありますのでご注意ください。

ETC車線で何らかの障害が発生し、開閉バーが開かなかった場合には、係員が対応しますので、危険ですからバックしないでください。

※バックすると後続車両に追突される危険があるばかりか、再度他車線に進入するとエラーが発生する場合があります。

ETC車線通過中や直後にETCカードを車載器から抜き取らないでください。

※ETC車線通過中や通過後すぐにETCカードを抜き差しすると、カードの破損やエラーを引き起こす場合があります。

【車載器の再セットアップ】

車載器を他の車両に付け替える場合や車両のナンバープレートが変更となった場合など、新たにセットアップ（車載器に車両情報の登録）が必要となります。

※新たにセットアップを行わないと、ETCのご利用ができない場合があります。

【障害者割引制度】

ETC車線で障害者割引措置を受けようとする場合は、出口（首都高速、阪神高速の場合は料金所）で一旦停車して係員に身体障害者手帳または療育手帳を呈示し、ETCカードおよび障害者有料道路通行料金割引証を手渡してください。

※現在のところ、障害者割引に関しては、入口出口完全ノンストップにはなりません。また、均一料金区間の料金所では係員のいる車線をご利用ください。

道路事業者からのお願い

お問い合わせいただく前に（チェックシート）

トラブルのお問い合わせの際には、お客様のお手持ちのETCカードや車載器の具体的な状況をお知らせいただく必要があります。

次の事項を中心にお尋ねしますので、あらかじめシートに記入などしていただいたうえで、お問い合わせください。

《シート》

カードの種類（発行元） _____
 カードの番号 _____
 車載器メーカー _____
 車載器取付け店（業者） _____

◆トラブルの状況（どんなトラブルが起きましたか）

発生通行日時 _____ 月 _____ 日 _____ 時頃

1. 車載器にETCカード挿入前
2. 車載器にETCカード挿入時

車載器に表示されたエラー _____

3. 車載器にETCカード挿入後（通行中）

入口料金所

通行車線	1. ETC専用	2. ETC／一般	3. 一般
通行日時	_____ 月	_____ 日	_____ 時頃

出口料金所

通行車線	1. ETC専用	2. ETC／一般	3. 一般
通行日時	_____ 月	_____ 日	_____ 時頃

◆そのトラブルは、どんなときに起きましたか

1. いつも起きる
2. ときどき起きる
3. 特定の料金所で起きる
4. 今回はじめて起きた

お問い合わせ一覧

● ETCのご利用に関して

日本道路公団	ハイウェイガイド仙 台	022-215-0333
	ハイウェイガイド新 潟	025-246-0333
	ハイウェイガイド東 京	03-3506-0333
	ハイウェイガイド名古屋	052-263-0333
	ハイウェイガイド大 阪	06-6344-0333
	ハイウェイガイド広 島	082-225-0333
	ハイウェイガイド福 岡	092-762-0333

受付時間／月～金 9：00 ～18：00 （休日／土・日・祝日）

首都高速道路公団 管理部営業課 03-3539-9345

受付時間／月～金 9：30 ～12：15
 13：00 ～17：00 （休日／土・日・祝日）

阪神高速道路公団 インフォメーション四ツ橋 06-6535-0535

受付時間／月～金 9：15 ～17：30 （休日／土・日・祝日）

● ETCカードおよび請求金額に関して

お手持ちのETCカード発行元にご確認ください。

● 車載器に関して

車載器の購入先、または取扱説明書に記載されている連絡先にお問い合わせください。

● セットアップに関して

財団法人 道路システム高度化推進機構 (ORSE) 03-5216-4663

受付時間／月～金 9：00 ～18：00 （休日／土・日・祝日）

ETC利用のご通行で、通信による通行料金の収受ができなかった場合、お客様に停止していただき、収受手続きをさせていただいております。
 停止処理の原因としては、車載器とアンテナの通信エラー、車載器へのETCカードの未挿入や通信途中での車載器からのカードの抜き取りなどが考えられます。
 通信エラー等の原因につきましては、詳細な調査をしなければわかりませんが、頻繁に反復して発生する場合は車載器の不具合なども考えられますので、車載器の購入先または取り付け店にご相談いただきますよう、ご案内申し上げます。

アフターサービスについて

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのおと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼される時

「困ったとき」の項目に従ってご確認ください。直らないときには、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」（別紙）へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

修理・お取り扱いなどのご相談は…
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ
その他のお問い合わせは…
「お客様相談センター」へ

お客様相談センター

電話 フリーダイヤル  ゴー パナソニック **0120-50-8729**
FAX **045-939-1939**
受付 9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

品番	CY-ET600D	ここに、同梱のPOSシール （バーコードが印刷されているシール）を 貼ってください。
お買い上げ日	年 月 日	
販売店名		
お客様 ご相談窓口		
		

松下電器産業株式会社

オートモーティブ エレクトロニクスシステムビジネスユニット

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地
☎ (045) 932-1231（大代表）

YEFM284093
FX0503-0